

次世代 IoT プラットフォーム「ThingScale」による IoT インテグレーションを提供開始

センシニクス合同会社は、IoT 普及期に合わせアーキテクチャを一新した次世代 IoT プラットフォーム「ThingScale」による IoT インテグレーションを、2017 年 10 月 20 日(金)より提供開始します。

今回のアーキテクチャー新により双方向メッセージング処理能力の向上と時系列データ処理の高速化が図られ、より安定・快適な IoT サービスの提供が可能となります。

■次世代 IoT プラットフォーム「ThingScale」

<http://thingscale.io>

■概要



< 5 つの特長 >

-双方向メッセージング

キャリアの交換機ソフトウェアにも採用される Erlang/OTP ベースのメッセージブローカーがデバイスとの通信を確実に処理します。

-高速な時系列処理

不揮発性メモリを使用するフラッシュストレージによりデバイスが生成する大量の時系列データを高速に処理します。

-RESTful API による外部連携

標準的な HTTP RESTful インターフェースによりあらゆる言語、PC・モバイルデバイスのアプリケーションと連携します。

-強固なセキュリティ

デバイスとクラウドのデータ交換はテナント毎に完全隔離されたメッセージ空間と認証により保護され、API 含む全ての通信経路は TLS により暗号化されます。

-開発を容易にする統合環境

Developer Console により、全ての API 処理を Web コンソールで実行可能です。豊富な開発者ドキュメントと API リファレンス含む Developer Portal を提供します。

以上